定例記者会見（配布用）

と　き　平成 31 年 1 月 29 日（火）11:00
ところ　鏡支所 3 階　大会議室

■市政の動向

(1) 日本遺産の申請　資料№1

(2) 八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）の基本設計がまとまる　資料№2

・問合せ　文化振興課　TEL 33－4533

(3) 一般県道八代不知火線「横江大橋」開通式　資料№3

・問合せ　建設政策課　TEL 33－4116

(4) 八代駅新駅舎開業記念式典　資料№4

・問合せ　企画政策課　TEL 33－4104

(5) 2019 女子ハンドボール世界選手権大会チケット先行先着販売
第 43 回日本ハンドボールリーグ熊本大会　資料№5

・問合せ　スポーツ振興課　TEL 43－7012

(6) 国際コンテナ取扱量過去最高を更新　資料№6

・問合せ　国際港湾振興課　TEL 33－8777

(7) くまもと県南フードバレーフェア IN 台湾基隆市　資料№7

・問合せ　フードバレー推進課　TEL 33－8780

(8) 福岡クルーズ会議　資料№8

・問合せ　観光振興課　TEL 33－4115

(9) ＮＨＫのど自慢　資料№9

・問合せ　企画政策課　TEL 33－4104

資料のみ

(10) 市街地循環バス車内に八代市公共交通絵画コンクール応募作品展示
資料№10

・問合せ　企画政策課　TEL 33－4104

(11) 市民と市長とのテーマトーク（八代・日奈久・五家荘旅館組合青年部）
資料№11

・問合せ　秘書広報課　TEL 33－4101

(12) 城下町八代のお雛祭り　資料№12

・問合せ　観光振興課　TEL 33－4115

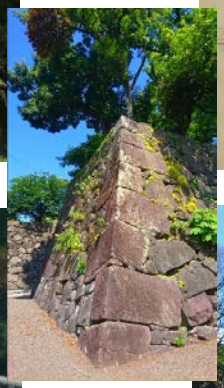
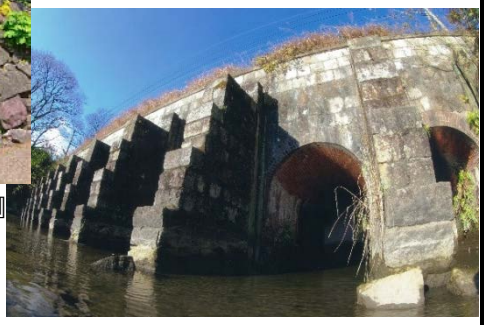
(13) かがみふるさと音楽祭　資料№13

・問合せ　鏡文化センター　TEL 52－1114

(14) いっそ DE フェスタ　資料№14

・問合せ　人権政策課　TEL 30－1701

定例記者会見資料　No.1

タイトル	**日本遺産の申請**
目　的	本市は、東は宮崎県と境を接する泉・五家荘地区があり、西は八代海を臨む、まさに海・川・山・平野の全ての自然が存在し、それぞれの地域で育まれた有形・無形の多様な文化遺産があります。 貴重な財産である文化遺産を適切に保存し活用していく取り組みの一環として、各地の文化遺産を活かした、交流人口の更なる拡大と文化遺産の継承を目指すため、八代市単独（地域型）での日本遺産の認定を目指し、１月１７日付けで文化庁へ申請書を提出しました。
日　時	文化庁からの認定発表時期：平成３１年４月末頃（例年の実績による）
場　所	－
内　容	タイトル「日本最高峰の石工たちが残した石造りのレガシー」 ストーリーの概要 熊本県八代市は、類稀な匠の技を駆使し日本の近代化を支えた、日本最高峰のめがね橋架橋技術を有した石工たちが生まれ育った「石工の郷」である。 城の石垣、堅牢な干拓堤防・樋門、川面に美しいアーチを描くめがね橋など、石工たちの活躍の証が八代各地に今も多く残されている。それらは、石工たちが八代各地で豊富に採れる石材を活用し、移り行く時代の中で、その時々のニーズに応えながら技を磨き上げていったことを私たちに教えてくれる。 この地で育まれた石造りの文化はやがて日本独自のめがね橋のスタイルを生み出し、「神田万世橋」や「江戸橋」、「通潤橋」などの架設を成功に導くなど、日本の近代化の足元を支えることになった。その多くは、セメント・コンクリート需要の高まりとともに、次第に各地から姿を消していったが、八代の地では、日本の近代化を支えた石造り文化のオリジナル（原型）を、今も見ることができる。 自然が生み出した『白髪岳天然石橋』  『八代城の石垣』 橋本勘五郎が作成した『江戸橋設計図』 石工たちの技の結晶『笠松橋』  『旧郡築新地甲号樋門』
問合せ先	文化振興課　TEL0965-33-4533（直通）　担当：米崎、村田

定例記者会見資料　No.2

タイトル	**八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）の基本設計がまとまる**
目　的	2020 年度の竣工を目指し取り組んでいる、八代民俗伝統芸能伝承館(仮称)の整備については、基本設計が完了したことから、図面等を公表します。
日　時	－
場　所	－
内　容	委託業務名　八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）基本・実施設計業務 受託者　　株式会社　平田晃久建築設計事務所 受託期間　　平成３０年７月１８日～平成３１年６月２８日（予定） ※基本設計期間　平成３０年７月１８日～１２月２７日 期間中、市民ワークショップを４回開催。 【設計コンセプト】 ①「生きている伝統を育む場所を、笠（屋根）に守られた“道”がつなぐ」 利便性の高い収蔵環境・八代妙見祭の笠鉾の組立ての風景や伝統芸能と触れ合う場所など、市民の日常が伝統に染まる空間の設定、並びに、インバウンドの観光客を惹きつけ様々な人々の交流を生み出す場を創出する。 ②「伝承館と街をつなぎ賑わいが街に拡がる」 八代市立博物館未来の森ミュージアムや国指定名勝松浜軒及び国指定史跡八代城跡などとの回遊ルートを形成し、城下町である本町商店街とつながる起点となる。シンボリックな屋根形状の採用により周辺道路からの視認性の向上を目指す。 ③「災害に強く、人に優しい、永く使える建物」 建物の床面を周囲から高くして水害から守ることや、部分免震構造による展示文化財の保護、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した空間設計とする。
問合せ先	文化振興課　TEL0965-33-4533（直通）　担当：米崎、西山

定例記者会見資料　No.3

タイトル	**一般県道八代不知火線「横江大橋」開通式**
目　的	平成 28 年 4 月 16 日の熊本地震本震により被災した標記「横江大橋」の災害復旧工事が進捗し、来る 2 月 2 日（土）から通行再開できることとなった。 本橋が被災し通行不能となった直後から、県と市が連携し、他の県道や市道を迂回路として、本線が担ってきたネットワークを維持してきたところである。 通行再開に先立ち、災害復旧工事にご理解とご協力をいただいた地元代表者の皆様と多大なるご支援を賜った関係の皆様をお招きし、工事経過報告を兼ねて開通式を執り行う。
日　時	平成 31 年 2 月 2 日（土）　午前 10 時～
場　所	横江大橋の宇城市側（鏡川右岸側）
内　容	１．主催 熊本県・八代市 ２．式次第 （１）開式 （２）主催者挨拶 （３）来賓祝辞 （４）来賓紹介 （５）工事経過報告 （６）テープカット （７）閉式 ３．通行再開 閉式後に速やかに行う
問合せ先	建設政策課　TEL0965-33-4116（直通）　担当：涌田、三隅

定例記者会見資料　No.4

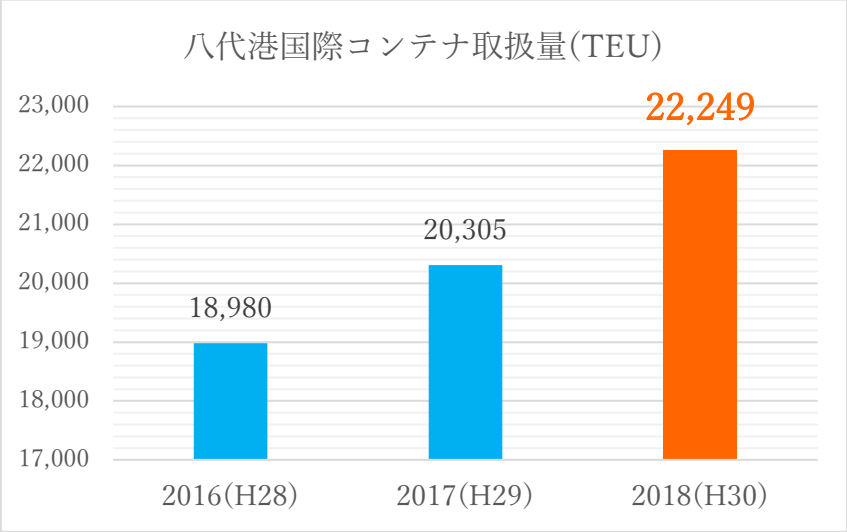
タイトル	**八代駅新駅舎開業記念式典**
目　的	八代駅の新しい駅舎が 2 月 16 日に運用開始となることを記念し，開業式典を行うことで，市民や利用者への周知を図る。
日　時	日　時　平成３１年２月１６日　午前１１時３０分～１２時
場　所	場　所　ＪＲ八代駅２・３番線ホーム
内　容	１　主催　　九州旅客鉄道株式会社、八代市 ２　内容（概要）※実施内容は予定 ①式典 ②「特急かわせみ・やませみ」の出発式 ・地元保育園児，ゆるキャラ（くまモン，とまピン） ③待合室における写真展（ＪＲ九州） ④地元自治会によるおもてなし ・駅前広場にてイベントを実施（内容未定） 【八代駅新駅舎改築工事の概要】 ○旧駅舎 ・木造平屋建（床面積約６５０㎡），大正４年建設 ・建物全般に老朽化による劣化が進み，修繕による維持が将来的に困難であるため，改築 ○新駅舎等の改築（ＪＲ九州が施工） ・２・３番ホーム上家建替え ・駅舎改築（事務室，待合室，観光案内所，コンビニエンスストア） ※新駅舎の外観デザインを和風にするよう，市が要望 ※コンビニエンスストアの看板は，新駅舎の和風デザインに合わせるよう，市が要望 ・駅前広場整備（歩行者専用通路移設，バリカー設置） ※駅前広場整備は２月下旬～３月末までに施工 ※駅前広場整備に合わせて，隣接する市道の改良を同時期に市が施工 ・屋外トイレの改修 ○市が施工する部分 ・駅舎からバス乗り場，トイレへの通路に屋根を設置 ・バス乗り場にベンチを３基設置 ・バス乗り場，タクシー乗り場，トイレの案内看板設置 ・市内の地図を掲示した看板設置 ・観光案内所の内装
問合せ先	企画政策課　TEL0965-33-4104（直通）　担当：秋田，内田

定例記者会見資料　No.5

タイトル	**①　２０１９女子ハンドボール世界選手権大会チケット先行先着販売** **②　「第４３回日本ハンドボールリーグ熊本大会」開催**
目　的	―
日　時	①　２０１９年２月３日（日）～６月２０日（木） ②　２０１９年２月１７日（日）１４時～
場　所	①　― ②　八代市総合体育館
内　容	<u>①「２０１９女子ハンドボール世界選手権大会」チケット先行先着販売</u> ※別紙参照 販売期間：２０１９年２月３日（日）～６月２０日（木） 券　　種：１日券（準決勝・決勝・日本戦(予選)） 各会場パッケージ（八代市総合体育館含む） ホスピタリティチケット 特　　典：大会オリジナルグッズ 購入方法：大会オフィシャルサイト (https://japanhandball2019.com/ticket/) <u>②「第４３回日本ハンドボールリーグ熊本大会」開催</u> オムロンピンディーズにとって本拠地・熊本での最終戦。 日　時：２０１９年２月１７日（日）１４時～ 会　場：八代市総合体育館 対戦カード：オムロンピンディーズ　対　大阪ラヴィッツ 入場料：一般１，０００円、中高生５００円、小学生以下無料
問合せ先	スポーツ振興課　TEL0965-43-7012（直通）　担当：那須

定例記者会見資料　No.6

タイトル	**平成３０年八代港国際コンテナ取扱量過去最高を更新（速報値）**
目　的	八代港における国際コンテナ貨物について、平成３０年の年間取扱量が過去最高を記録。平成２８年より３年連続での記録更新。
日　時	―
場　所	―
内　容	平成 11 年から就航している国際コンテナ定期航路は日韓航路として週 3 便で運航されている。 近年増加傾向にある国際コンテナ貨物において、平成 30 年の年間国際コンテナ貨物取扱量は速報値で 22,249TEU（対前年比約 10%増）となり、平成 28 年から 3 年連続で記録を更新した。 増加の要因としては、活発な企業活動に加え、昨年 4 月より新たなコンテナターミナルが供用開始したことによる利便性の向上、また同 7 月には東京でのポートセミナーを開催したことで、「八代港」の PR を行った効果が出てきているため。
問合せ先	国際港湾振興課　TEL0965-33-8777（直通）　担当：泉、米田



（参考）　（単位：TEU）

暦　年	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)
国際コンテナ	**18,980**	**20,305**	**22,249**
内貿コンテナ	758	691	816
合　計	19,738	20,996	23,065

※内貿コンテナとは、国内の移出・移入等に係るコンテナ

定例記者会見資料　No.7

<table>
<tr><td>タイトル</td><td>「くまもと県南フードバレーフェア IN 台湾基隆市」の開催</td></tr>
<tr><td>目　的</td><td>本市と友好交流協定を締結している台湾基隆市において、以下を目的にフェアを開催。
①八代産品の販路開拓・拡大を図ること。
②基隆市との友好関係を深めること。
フェアの開催は、今回で４回目。</td></tr>
<tr><td>日　時</td><td>平成３１年２月１６日(土)、１７日(日)　正午～午後７時</td></tr>
<tr><td>場　所</td><td>基隆東岸商場（E-Square）　３階　特設会場</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td>【フェア内容】
①ステージイベント
・オープニングセレモニー
・基隆市中学生による吹奏楽演奏、ダンス披露（建徳中学、中正中学）
・日本茶セミナー、日舞披露、くまモンステージ　など

②物産販売
<table>
<tr><th>出展者</th><th>主な商品(予定)</th></tr>
<tr><td>杉本園製茶㈱</td><td>粉末緑茶、茶器</td></tr>
<tr><td>ファミリーファーム OKA</td><td>無染土寝莫蓙、い草ドライフラワー、い草カラーマット</td></tr>
<tr><td>㈱北川重義商店</td><td>寝莫蓙ボリュームマット、い草座布団、い草ランチョンマット</td></tr>
<tr><td>㈱平家屋</td><td>惣菜</td></tr>
<tr><td>㈲ユニックス</td><td>くまモングッズ</td></tr>
<tr><td>氷川町</td><td>晩白柚加工品</td></tr>
<tr><td>水上村</td><td>無農薬栽培米、栗の渋皮煮、とうふのみそ漬、焼酎</td></tr>
</table>
その他、晩白柚ペーストを使用した唐揚げ等も販売。

③会場内
・観光ＰＲ、　・い草コースター作り体験
・忍者体験、　・八代産品試食アンケート調査　など

【商談会の実施】（２月１８日（月））
台湾の販路開拓、継続取引に向けた取り組みとして、フェア出展事業者と台湾バイヤーによる商談会を実施予定。</td></tr>
<tr><td>問合せ先</td><td>フードバレー推進課　TEL0965-33-8780（直通）　担当：川上</td></tr>
</table>

定例記者会見資料　No.8

タイトル	**福岡クルーズ会議　「クルーズ船受入れに関する連携協定の締結」**
目　的	近年，外航クルーズ船の寄港が集中する九州・山口地域の寄港地においては，市内の観光バス増加に伴う交通混雑やクルーズ船の寄港を通じた地域経済の活性化など共通の課題を抱えています。 このたび，共通の視点・課題を有する７市において，寄港地観光の魅力向上をより効率的に進めるため，これまでの経験や実績，ツールを共有するなど広域で連携して課題解決に取り組むこととしました。
日　時	日　時　平成３１年　１月３０日　午後１４時１５分～
場　所	場　所　アクロス福岡
内　容	下関市・北九州市・福岡市・佐世保市・八代市・別府市・日南市の７市は，さらなるクルーズ振興に向けて，寄港地観光の魅力向上，地域経済の活性化を図るため，クルーズ船受入れに関する連携に取り組むこととし，連携協定を締結いたします。 記 （１）日 時：平成 31 年１月 30 日（水） 14 時 15 分～14 時 30 分 （２）会 場：アクロス福岡 国際会議場 ※「第５回 福岡クルーズ会議」（14 時 15 分～）の会場にて，会議出席者に向けた発表の場となります。 （３）出席者： 下関市長 前田 晋太郎 北九州副市長 今永 博 福岡市長 髙島 宗一郎 佐世保市長 朝長 則男 八代市長 中村 博生 別府市長 長野 恭紘 日南副市長 田中 利郎
問合せ先	観光振興課　TEL0965-33-4115（直通）　担当：谷口、西村

定例記者会見資料　No.9

タイトル	**ＮＨＫのど自慢**
目　的	熊本地震復興事業として、ＮＨＫのど自慢を開催します。 熊本地震では、会場となる八代市総合体育館も被災しましたが、改修工事を終了し落成することができました。全国からのご支援に対し「のど自慢」を通して、感謝と着実に復興していることをお伝えしたいと思います。
日　時	**【本　選】**平成 31 年 2 月 10 日（日曜日）　開場：午前 11 時　開演：午前 11 時 45 分　※ゲスト：鳥羽 一郎さん、八代 亜紀さん **【生放送】**2 月 10 日（日曜日）　午後 0 時 15 分～1 時＜総合・ラジオ第 1・国際＞ **【予選会】**2 月 9 日（土曜日）　受付：午前 11 時　開始：午前 11 時 40 分 結果発表：午後 5 時 30 分頃予定
場　所	八代市総合体育館（熊本県八代市緑町 11-1）
内　容	**◆出場・観覧申込数及び当落選数について** **≪出　場≫　担当：ＮＨＫ** 申込期間：平成 30 年 11 月 1 日（木）～平成 30 年 12 月 12 日（水） 申 込 数：919 通 当 選 数：250 通（2/9 予選会参加へ） ※予選会では、本選出場の 20 組程度を選考します。 **≪観　覧≫　担当：八代市** 申込期間：平成 30 年 11 月 1 日（木）～平成 31 年 1 月 9 日（水） 申 込 数：3,568 通（1 通あたり 2 名の入場可） 【内訳】市内：1,996 通、市内以外の県内：1,286 通、県外：286 通 当 選 数：　624 通（1,248 名分）※厳正なる抽選を実施 【内訳】市内：348 通、市内以外の県内 229 通、県外：47 通 **◆その他** **≪2/9 予選会について≫** ・本選出場を目指し約 250 組が歌を披露します。 ・観覧自由・無料です。※本選の観覧は入場整理券が必要。 ・本選出場者の選考時間を利用したカラオケ大会（参加自由）の開催を予定しており、予選観覧者もＮＨＫのど自慢のステージで歌を披露できます。 ※時間の都合等により人数を制限する場合があります。
問合せ先	企画政策課　TEL0965-33-4104（直通）　担当：上村、馬淵

定例記者会見資料　№10

タイトル	**市街地循環バス車内における八代市公共交通絵画コンクール応募作品展示**
目　的	将来の公共交通利用者となり得る市内小学校の児童に公共交通への興味・関心を持ってもらうことを目的に公共交通絵画コンクールを開催しました。 応募作品を広く市民にご覧いただくことと、バスに乗車する機会づくりを目的に市街地循環バス車内に展示しています。
日　時	平成３０年１２月末～平成３１年３月末まで
場　所	八代市市街地循環バス車内（４台） ※作品を展示している車両のダイヤは、日によって異なりますので、産交バス八代営業所にお尋ねください。
内　容	八代市においては、平成２９年１０月に公共交通網の見直しを行っており、将来の利用者となり得る八代市内の児童に対して、地域公共交通に対する興味・関心を持ってもらうことを目的に「八代市公共交通絵画コンクール」を開催しました。 今回は、公共交通網の見直しに合わせてデザインを一新した市街地循環バスを題材に平成３０年８月～９月にかけて作品を募集したところ、２０作品の応募があり、審査の結果、最優秀賞１点、優秀賞３点を選出しました。 応募作品２０点の写し（カラーコピー・ラミネート加工）を平成３０年１２月末から平成３１年３月末まで八代市市街地循環バス車内に展示しています。 ※展示を行っている市街地循環バス１台につき５作品を展示しています。 ※作品の展示を行っている市街地循環バス車両が走行する系統やダイヤは日によって異なりますので、産交バス八代営業所にお尋ねください。 （参考）入賞作品
問合せ先	企画政策課　TEL0965-33-4104（直通）　担当：内田、秋田

定例記者会見資料　№11

タイトル	**市民と市長とのテーマトーク（懇談会）**
目　的	市政に関する具体的なテーマの下に市民と市長が懇談する場を設けることにより、市民と行政が相互理解を深めるとともに、市民の幅広い意見などを市政運営の参考とすることを目的に、市民と市長とのテーマトーク（懇談会）を開催します。
日　時	平成３１年２月２２日（金）　午後１時００分～２時３０分
場　所	八代グランドホテル
内　容	テーマ　　八代市の観光について 申 込 者　八代・日奈久・五家荘旅館組合青年部　代表　松本啓祐 参 加 者　八代市：市長、経済文化交流部長、観光振興課長、 　　他担当者数名 　　八代・日奈久・五家荘旅館組合青年部：１５名程度
問合せ先	秘書広報課　TEL0965-33-4101（直通）　担当：松本、山中

定例記者会見資料　№12

タイトル	**第１７回城下町「やつしろ」のお雛祭り** **第１０回ひなぐ雛祭り**
目　的	城下町八代ならではの歴史と文化を活かして、中心市街地や日奈久温泉の活性化につなげるために雛祭りイベントを開催。 工夫をこらしたさまざまな手作りのイベントで、お子様の無事な成長やご家族のご健康と幸せを願うとともに、来訪者へのおもてなしを行う。
日　時	平成３１年２月９日（土）～３月３日（日）
場　所	本町１・2・3 丁目通町商店街、八代市内飲食店、松浜軒、日奈久温泉街など
内　容	第１７回城下町「やつしろ」のお雛祭り　オープニングセレモニー 【日時】2 月 9 日（土）11：00～12：00 【会場】本町２丁目アーケードイベント広場 【出演】八代白百合高等学校箏曲部演奏、夕葉保育園太鼓演奏、 ※ぜんざい、甘酒、ひなあられのおもてなしを実施。 2/9～3/3 の期間中様々な企画を実施 本町・通町商店街のお雛会場でお雛人形を展示 本町１丁目商店街・・・八福商店 本町２丁目商店街・・・春日神社 通町商店街・・・メガネのみやざきさん隣 会場時間　10 時～16 時（最終日は 14 時まで） 期間限定　お雛ランチ＆スイーツ 市内 16 店舗の飲食店でお雛祭り期間限定のランチ、スイーツを楽しめる。今年はスタンプラリーも開催し、３店舗以上回ると抽選でお食事券があたる。 スタンプラリー 市内各所に設置したお雛会場を巡ってスタンプを４か所以上回ると抽選で商品券や八代特産品詰め合わせが当たるスタンプラリー。 くまナンステーション　お雛祭り特別企画開催 期間限定のドリンクやミニ畳づくり体験などを実施。 雛さくら茶会 八代に息づくお茶文化を気軽に楽しめる。 10：30～14：30　有料（200 円）　　会場　とみた本町店横（旧たまりんば） 2/23（土）皇風煎茶禮式 2/24（日）裏千家 裏面につづく

	お雛祭り限定企画　商店街スキルアップ教室 本町・通町商店街の各所で様々な手作り教室を開催。（事前申し込み要） **松浜軒/松井文庫【企画展示】** 「松井家の雛祭り」松井家ゆかりの雛人形やお嫁入り道具が展示される。家族の幸せを願う思いが込められた品々。 2/2（土）～3/31（日） 会場　松浜軒/松井文庫 開館時間　9：00～17：00（入園は 16：30 まで） 休園日　毎週月曜日　　入園料　大人 500 円、小中学生 250 円 **第１０回ひなぐ雛祭り　オープニング　雛迎えの儀** 【日時】2 月 9 日（土）15：00～18：00 【会場】日奈久温泉センターばんぺい湯～日奈久ゆめ倉庫（雨天時は日奈久ゆめ倉庫にて開催） 【出演】八代白百合高等学校箏曲部演奏、そがみまこ童謡コンサートほか **メインイベント**　※下記はすべて 2 月 24 日（日）に実施 **雛送りの儀** 【日時】2 月 24 日（日）18：00～19：30 【会場】日奈久ゆめ倉庫～日奈久温泉センターばんぺい湯（雨天時は日奈久ゆめ倉庫にて開催） 【内容】チェロ演奏、ありがとうのメッセージ発表（身近な人へありがとうの気持ちを伝える）、 **おかみカフェ** 【日時】2 月 24 日（日）11：00 売り切れ次第終了 【会場】Café 百年通り（鏡屋旅館）　【料金】500 円（100 食限定） 毎年大人気のワンコインランチ。日奈久温泉旅館の女将がアイデアを出し合いかわいらしいこの日だけの特別メニューでおもてなし。 その他、日奈久の美味しいものが勢ぞろいする「うまかもん市」や、掘り出しものが見つかる「古布市」を同時開催。 **ひなぐ雛手作り体験** 手乗りサイズのお雛様を作る体験メニュー。 【日時】2 月 10、16、17、23、24、3/2、3 （午前の部）　10 時～12 時　（午後の部）　13 時～15 時 【会場】日奈久ゆめ倉庫　【参加費】1000 円または 1200 円（3 種類から選択ができ、予約不要）
問合せ先	観光振興課　TEL0965-33-4115（直通）　担当：松本、村上

定例記者会見資料　№13

タイトル	**第１９回かがみふるさと音楽祭**
目　的	市民の皆さんが参加し、つくりあげる音楽祭。
日　時	平成３１年２月１７日　午後１時３０分（開演）
場　所	鏡文化センター
内　容	第１９回かがみふるさと音楽祭 この音楽祭は「ふるさと」への愛を育み大切にしたいという想いをこめて『みんなでつくる音楽祭』として平成１２年３月にはじまりました。鏡文化センターが平成１１年度にオープンしましたので、鏡文化センターとともに歴史を重ねてきたイベントで今回が１９回目になります。 　また、特別ゲストとして、今年は、フルート奏者の藤田圭子さんをお迎えいたします。 日　時　　平成３１年２月１７日（日）　開場１３：００／開演１３：３０ 会　場　　鏡文化センター 入場料　　全席自由席　一般５００円、中学生以下無料ですが入場券が必要です。入場券は、鏡文化センターのみ配布しています。 入場券販売所　　鏡文化センターと厚生会館 【昨年度のアンケートから】 ・毎回充実した内容ですばらしいイベントだと思います。 ・はじめて鑑賞しまたがどのグループもすばらしく、楽しめました。 ・個性あり、楽しく、時間が過ぎるのが早く感じられました。 ・素晴らしかった。来年も来ようと思います。 ・どれも素晴らしかったです。気持ちがやすらぎました。 ・全体的に感動を受けるプログラムでした。 ・内容すべてに感動、満足しました。
問合せ先	文化振興課（鏡文化センター）　TEL0965-52-1114（直通）　担当：濵田　啓助

定例記者会見資料　№14

タイトル	**男女共同参画啓発イベント『いっそ DE フェスタ 2019』開催**
目　的	男女共同参画について、市民のみなさんに理解を深めていただくこと
日　時	平成３１年２月１７日　午前１０時３０分～
場　所	やつしろハーモニーホール
内　容	新進気鋭の若手女流落語家として活躍中の春風亭鹿の子（しゅんぷうてい か の こ）さんの講演会をはじめ、ハンドメイド品やハンドマッサージなどのお店が並ぶマルシェや、親子で楽しむ忍者修行など、ご家族みなさんで楽しみながら男女共同参画を身近に感じていただけるイベントです。 ●講演会　午後 1 時～（開場 12 時 30 分～） 『笑顔がもたらす私らしい働き方と生活』 ～落語で伝えるワークライフバランス　～ 講師　春風亭 鹿の子さん（落語家） 女性情報誌「anan」の読者が選ぶ「好きな女流落語家」で NO.1 に選ばれるなど人気の若手女流落語家 ※定員　500 名（入場無料・申込不要・整理券無・先着順） ●その他　午前 10 時 30 分～ ・いっそ DE マルシェ ・ワークショップ 「親子で楽しむ忍者修行」「イ草リース作り」 ・おいしいもの直販会
問合せ先	いっそ DE フェスタ実行委員会事務局（人権政策課） TEL 0965-30-1701（直通）　担当：押方、澤永